

交付申請書記入用計算シート（令和7年度補正予算：変動運営費支援）

【補助対象期間 1事業年度の基準日数：282日】

ただし、当該年度の2月が29日の場合は283日

交付申請書（様式第1）の「補助対象経費」「補助金申請額」に記載する金額、「追加的支援申請の有無及び計画」の「商用車への水素販売計画」に記載する重量と金額は、下記により記入および計算した結果をそれぞれの欄に転記する。

下記項目の 部分に記入。 があるものは、該当するものを選択

I. X 本体の補助対象経費(円) を記入する。

X 本体の補助対象経費 (円)
一円未満を切り捨て

26,845,231

| | |
|--|---|
| 月～金の営業日数 <small>法定点検による休業日を含まない</small> | 220 |
| 法定点検による休業日数 | 10 |
| 土・日・祝の営業日数 | 52 |

X (円) ; 新規需要創出活動計画書の「補助対象経費内容(様式1付表1の詳細)」の合計(概算)を記入する。

日数 ; それぞれの項目に該当する日数を記入する。
※土・日・祝日の営業日数を1.5倍しないこと。
※営業日数の根拠となる資料(営業日カレンダー等)を交付申請時に別途提出すること。

E (日)
1事業年度の基準日数を上限とする

282.0

商用運用日数
(予定)

308.0

E (日) ; 補助対象期間中に水素供給設備が商用運用される日数 (予定) 但し、1事業年度の基準日数を上限とする。

II. 本体の補助金申請額(円)を計算する。

X の金額の2/3(円) ①
一円未満を切り捨て

17,896,820

交付規程第5条第3項の定めにより、別表2から水素供給設備の供給方式や水素供給能力等を鑑みて適切なものを選択する。

Z ; 補助上限額(円) ②
一円未満を切り捨て

30,000,000

D (円)
1事業年度あたりの補助上限額

30,000,000

① ; X 補助対象経費の2/3 (一円未満を切り捨て)

② ; Z(円);補助対象期間中の 商用運用日数 E(日)” による補助上限額を計算

D (円) ; 1事業年度あたりの補助上限額をプルダウンメニューから選択する。
※補助金の交付上限額について (交付規程 別表2) を参照。

$Z = D \times E / 282$ <商用運用日数による補助上限額;Z(円)>

Y: 本体の補助金申請額(円)

17,896,820

①と②のどちらか低い金額

III. 既存燃料価格を踏まえた追加的支援

燃料電池商用車(バス・トラック)

燃料電池商用車(バス・トラック)へ供給する水素重量(kg)
50,000

燃料電池商用車(バス・トラック)へ供給する水素重量(kg)
燃料電池商用車(タクシー)へ供給する水素重量(kg)
; 補助事業期間中に燃料電池商用車(重点地域の燃料電池バス、燃料電池小型トラック、燃料電池大型トラック、燃料電池タクシー)へ供給予想される水素重量(kg)を記入する。(1kg未満を切り捨て)

燃料電池商用車(バス・トラック)へ供給する水素重量の計算根拠

燃料電池バス 利用台数 2台×1台当たり年間充填量 2,000kg= 4,000kg
燃料電池小型トラック 利用台数 26台×1台当たり年間充填量 1,000kg=26,000kg
燃料電池大型トラック 利用台数 1台×1台当たり年間充填量20,000kg=20,000kg

交付申請書の「追加的支援申請の有無及び計画」の「商用車への水素販売計画」の重量に燃料電池商用車(バス・トラック)へ供給する水素重量(kg)と燃料電池商用車(タクシー)へ供給する水素重量(kg)の合計重量を記入する。

燃料電池商用車(タクシー)

燃料電池商用車(タクシー)へ供給する水素重量(kg)
10,000

燃料電池商用車(バス・トラック)へ供給する水素重量の計算根拠
燃料電池商用車(タクシー)へ供給する水素重量の計算根拠

燃料電池商用車(タクシー)へ供給する水素重量の計算根拠

燃料電池タクシー 利用台数 10台×1台当たり年間充填量 1,000kg= 10,000kg

水素重量の計算根拠を示すこと。

追加的支援の補助金申請額(円)

; 交付申請書の「追加的支援申請の有無及び計画」の「商用車への水素販売計画」の金額に転記する。

追加的支援の補助対象経費(円) ③

47,670,000

追加的支援の補助金申請額(円) ④

47,670,000

補助対象経費(円) ; X本体の補助対象経費と追加的支援の補助対象経費の合計が記入される。

交付申請書/補助対象経費に転記する金額

IV. 交付申請書(様式第1)における補助対象経費、補助金申請額

補助対象経費(円) X+③

74,515,231

補助金申請額(円) ; Y本体の補助金申請額と追加的支援の補助金申請額の合計が記入される。

補助金申請額(円) Y+④

65,566,820

交付申請書/補助金申請額に転記する金額